

# 平成31年度予算見積調書

課室名：みどり自然課  
 担当名：みどり復活・保全担当  
 内線：3151 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B60	自然環境保全推進事業費		一般会計	総務費	環境費	自然保護対策費	自然環境保全推進事業費	
事業期間	昭和45年度～	根拠法令	自然環境保全法、自然環境保全条例、ふるさと埼玉の緑を守り育てる条例		宣言項目			
					分野施策	051245 みどりの保全と再生		
1 事業概要			5 事業説明					
県土の優れた自然環境の保全、自然保護思想の普及啓発等を図るため、条例に基づきふるさとの緑の景観地等に指定されている土地を良好な状態に維持管理するための奨励金を所有者に対し交付する。また、平地林所有者に対する税制優遇等について、国に対し要望活動を行う。			(1) 事業内容 ア 自然環境保全地域管理事業 2,987千円 イ 関係会議等負担金(公益財団法人日本自然保護協会会費) 75千円 ウ ふるさとの緑の景観地管理事業 24,198千円 エ 九都県市緑化対策事業 71千円					
(1) 自然環境保全地域管理事業 2,987千円 (2) 関係会議等負担金 75千円 (3) ふるさとの緑の景観地管理事業 24,198千円 (4) 九都県市緑化対策事業 71千円			(2) 事業計画 ア 自然環境保全地域管理事業 自然環境保全地域として指定されている土地の所有者に対し、良好な状態に維持管理するための奨励金を交付(3月)する。 自然環境保全地域奨励金交付対象地 16地区(492.82ha) イ ふるさとの緑の景観地管理事業 ふるさとの緑の景観地に指定されている土地の所有者に対し、良好な状態に維持管理するための奨励金を交付(3月)する。 ふるさとの緑の景観地奨励金交付対象地 27地区(240.44ha) ウ 九都県市緑化対策事業 首都圏における平地林保全のための九都県市共通のテーマを調査・検討し国に対して強く要望していく。 (7) 緑地保全施策に関する国への要望活動(7月) (4) 首都圏の緑地の保全についての調査・検討(5月～12月)					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(3) 事業効果 県民との協働により緑地が保全されることで、豊かな自然を次の世代に引き継ぐことができる。 ア 自然環境保全地域 平成31年度：492.82ha(予定) イ ふるさとの緑の景観地 平成31年度：240.44ha(予定)					
3 地方財政措置の状況 普通交付税(包括算定経費) (区分) 企画費(細目) 環境保全対策費 (細節) 環境保全対策費 (積算内容) 地域の実情に応じた環境保全対策								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	27,331	繰入金					3,062	△2,672
前年額	30,003						3,062	